

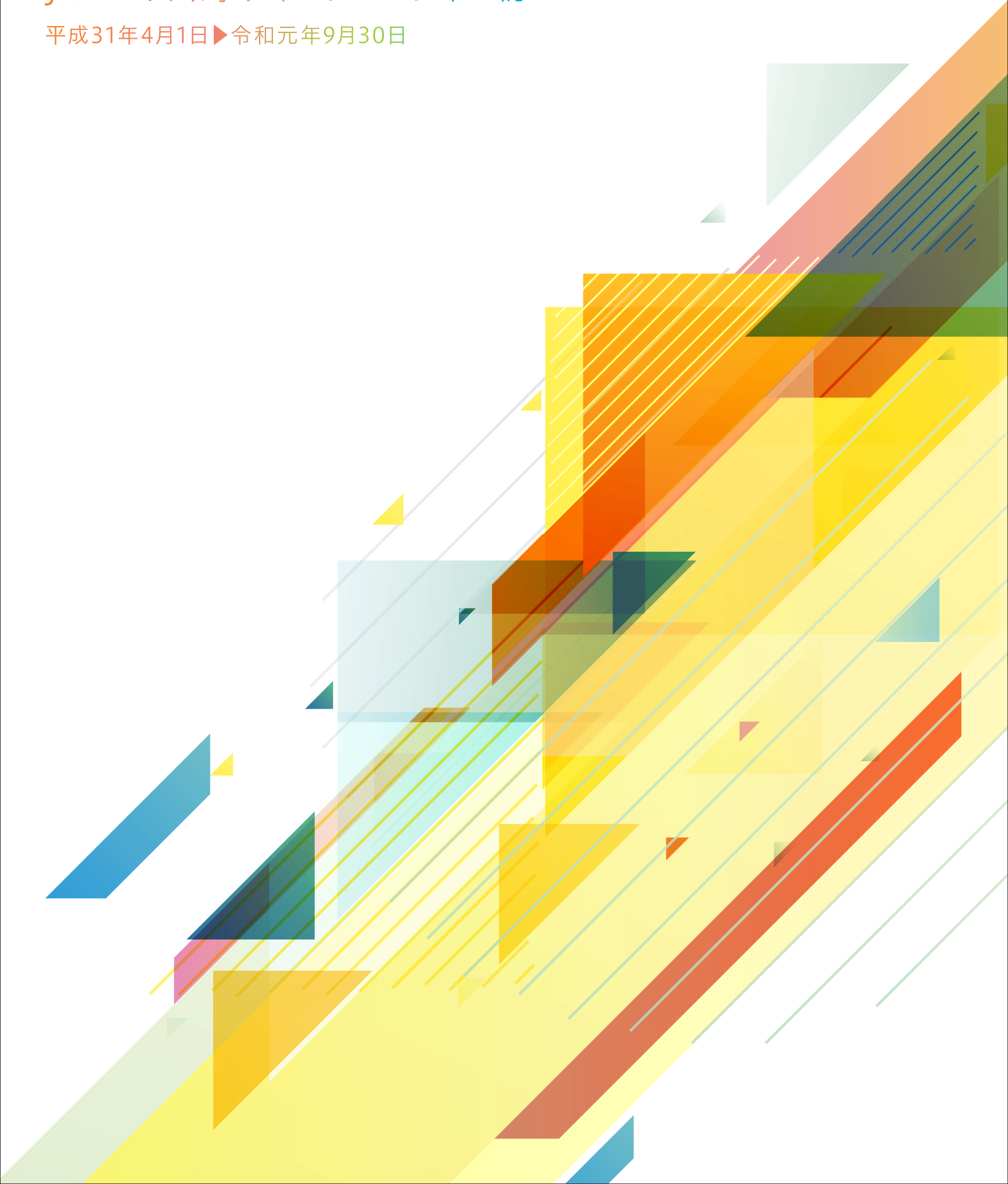
# DISCLOSURE



## CERESA KAWASAKI

JAセレサ川崎 ディスクロージャー誌

平成31年4月1日▶令和元年9月30日



## はじめに

平素より皆さまには格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

J A セレサ川崎は、経営の透明性を高めるために積極的な情報開示につとめており、このたび令和元年度上期ディスクロージャー誌を作成いたしました。

本誌により、J A セレサ川崎の経営内容や業務の詳細に関するご理解を一層深めていただければ幸いです。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年11月 セレサ川崎農業協同組合

## J A セレサ川崎の経営理念

J A セレサ川崎は

食と農を守り豊かな暮らしの実現をめざして

都市農業の振興と地域社会の発展に貢献します

1. J A セレサ川崎は、持続可能な都市農業の振興と次世代継承を支援し、活力ある川崎農業の実現に貢献します。
2. J A セレサ川崎は、地産地消の大切さを伝え、安全・安心で信頼される農畜産物の産地づくりに貢献します。
3. J A セレサ川崎は、地域、農業、J A のつながりを大切にし、環境・文化・健康・福祉の協調と連携をはかり、地域社会の活性化に貢献します。
4. J A セレサ川崎は、都市型 J A の総合機能を最大限に発揮し、ニーズに合った事業・サービスの提供により組合員満足度を高め、安心して暮らせる豊かな地域社会の実現に貢献します。

## J A セレサ川崎のめざす姿 (ビジョン)

### 「2つの共生」

～地域と共生する都市農業、地域と共生する J A～

1. 地域と共生する都市農業  
消費者の信頼にこたえる安全・安心な農畜産物を供給するとともに、地域の防災、景観・環境の保全、地域住民の農業に対する理解の醸成により持続可能な都市農業の実現をめざします。
2. 地域と共生する J A  
地域に密着した金融サービス、相談機能、生活・文化活動の積極的な展開により豊かで暮らしやすい地域社会を実現し、地域から信頼され必要とされる J A をめざします。

### 本誌掲載の内容について

1. 令和元年度の上半期（基準日：令和元年9月30日 基準期間：平成31年4月1日～令和元年9月30日）の経営情報等を掲載しています。
2. 記載した金額は、表示単位未満を切り捨て表示していますので、合計と一致しない場合があります。なお、金額は、表示単位未満のものは「0」で表示し、基準日（令和元年9月30日）に残高がない（0円）場合等は「-」で表示しています。

# プロフィール (令和元年9月30日現在)

・組合名	セレサ川崎農業協同組合 (略称: JAセレサ川崎)	・貯金	1兆5,124億円
・設立	平成9年10月1日	・貸出金	5,387億円
・本店所在地	川崎市宮前区宮崎2-13-38	・長期共済保有高	1兆6,994億円
・営業地区	川崎市内一円	・年金共済保有高	340億円
・出資金	25億円	・購買品供給・取扱高	57億67百万円
・総資産	1兆6,518億円	・販売品販売・取扱高	6億11百万円
・組合員数	5,439人 (正組合員)	・役員数	45人
	62,836人 (准組合員)	・職員数	1,170人
	68,275人 (合計)	・単体自己資本比率	12.97%

※令和元年9月末の自己資本比率算出上、期末の外部流出予定額は未定であることから控除していません。

## I 2つの共生への取組み

### 1. 地域と共生する都市農業

「地域と共生する都市農業」の実現をめざし、都市農業の振興および環境保全、食農教育の充実に取り組んでいます。

#### ○都市農業の振興への取組み

- ・新鮮で安全・安心かつ高品質な農畜産物の供給
- ・直売所における生産履歴記帳運動の実践と農薬適正使用の徹底
- ・大型農産物直売所「セレサモス」を基軸とした地産地消をはじめとする都市農業への理解促進活動の展開
- ・営農相談コーナーの設置等による営農支援活動
- ・農業振興機能を具備した経済事業の展開
- ・農作業受託事業実施に伴う農作業の軽減
- ・農機貸出事業実施に伴う農業経費の削減

#### ○都市の農地保全への取組み

- ・新規就農者向けアグリスクールの開催等による農業担い手および農業後継者の育成
- ・生産緑地2022年問題に向けた農政活動の展開ならびに特定生産緑地指定へ向けた取組み

#### ○環境保全型農業への取組み

- ・農業用廃プラスチック・廃ビニール・素焼き鉢・農業用支柱類適正処理の実施
- ・農業用残農薬・使用期限切れ農薬適正処理の実施
- ・減農薬資材「コンフューザー」等の導入支援

#### ○食農教育への取組み

- ・養護学校、小学校、幼稚園、保育園等を中心とした農業体験学習の実施
- ・川崎フロンターレJrユースへの食農教育の実施
- ・市内産農畜産物を使用した料理教室の実施

#### ○都市農業の理解への取組み

- ・各種品評会の開催を通じた高品質な市内産農畜産物のPRならびに即売会による消費促進
- ・大型農産物直売所「セレサモス」における川崎市内産農畜産物を使用した試食会の開催
- ・農業まつり、園芸まつりを中心とした市内における地産地消推進イベントの開催
- ・新鮮で安全安心な国産農畜産物のPRとして「みんなのよい食プロジェクト」を実施
- ・都市農地の持つ多面的機能のひとつである市民防災農地の登録推進
- ・体験型農園「あぐりっこ農園」の運営を通じた農業への理解・周知

### 2. 地域と共生するJA

「地域と共生するJA」として、貯金業務、融資業務および相談業務に取り組み、より質の高い総合金融サービスの提供につとめています。また、「ひと・いえ・くるま」の総合保障を通じて、皆さまの暮らしに安心を提供する共済事業を展開しています。

#### ○貯金業務の取組み

- ・各種貯金・定期積金の取扱い
- ・各種セミナー・年金無料相談会の開催

#### ○融資業務の取組み

- ・農業融資、各種ローンの取扱い
- ・休日相談会等の開催

#### ○その他信用事業

- ・為替・決済業務、国債等の窓口販売業務、投資信託業務等の取扱い
- ・全国キャッシュサービス・クレジットカードの取扱い
- ・JA神奈川県信連の信託代理店としての遺言信託業務の取扱い

#### ○共済事業

- ・生命総合共済、建物更生共済、自動車共済等の取扱い

## Ⅱ 主な事業活動の概要

### 1. 上期トピックス (平成31年4月から令和元年9月まで)

#### 平成31年4月

- 10日 食農教育教材本贈呈式
- 19～21日 セレサモス麻生店11周年記念イベント
- 19日～5月12日 セレサモス「春のモスピー祭り」
- 26・27日 生田緑地・JAセレサ川崎園芸まつり
- 27～29日 資材店舗ゴールデンウィーク特別セール

#### 令和元年5月

- 9日 アグリスクール開講式
- 15日 セレサモス出荷者大会
- 16日 アスパラガス「採りっきり栽培®」講習会
- 21日 総代研修会
- 24・27日 第22回組合長杯チャリティーゴルフ大会
- 29日 地域農業振興大会

#### 令和元年6月

- 21日 子会社定時株主総会
- 25日 第22回通常総代会

#### 令和元年7月

- 1・4・5・8・9・18・19日 セレサひまわり会の集い（4会場）
- 2日 おとこの料理教室
- 6日 夏季農産物品評会
- 9日 「やっぱり国産農畜産物推進運動～みんなのよい食プロジェクト～」
- 10・12・17日 夏季農業機械メンテナンス会
- 11日 セレサオープンカレッジ開講式
- 30日 ちゃぐりんフェスタ

#### 令和元年8月

- 5日 第1回総代・組織リーダー研修会
- 19日 川崎市梨・ぶどう品評会（前期の部）
- 28日 多摩川梨のPR展示・即売会
- 29日 令和2年度農業施策・予算要望市長要請

#### 令和元年9月

- 2日 川崎市梨・ぶどう品評会（後期の部）
- 4日 JAセレサ川崎エキサイトマッチ
- 4・5日 廃ビニール・廃プラスチック・素焼鉢適正回収（2会場）
- 29日 組合員後継者「結婚活動支援イベント」



食農教材教育本贈呈式



地域農業振興大会



夏季農業機械メンテナンス会



令和2年度農業施策・予算要望市長要請

### 2. 自己改革に関する取組み (令和元年度)

令和元年5月31日をもって「農協改革集中推進期間」は終了しましたが、当JAでは農業協同組合法で明確化されているJAの事業目的（「農業所得の増大に最大限の配慮」）達成のため、引続き営農経済改革を中心とした「自己改革」の取組みを進めています。

具体的には平成29年度に創設した「農業総合支援対策積立金」の活用等を中心に、農業者に対する農業経営支援策を強化している他、川崎市民に対しても都市農業理解対策の促進につとめています。

尚、これまでの当JAの「自己改革」の取組みや実績は、ホームページを通じて公開していますので、ぜひご覧ください。

※ホームページからご確認ください際には、「重要なお知らせ」（一覧へ）にアクセスし、『「農協改革」・「自己改革」への挑戦Ⅲ』をご覧ください。

### 3. 地域貢献活動

当JAは川崎市内一円を営業地区として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営される協同組織です。地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

#### (1) 地域からの資金調達の状況

##### ① 貯金残高（令和元年9月30日現在）

当JAは皆さまの大切な資産を「貯金」としてお預かりしています。

貯金 1兆5,124億14百万円  
(うち定期積金残高 366億06百万円)

##### ② 貯金商品

- ・セレサひまわり会専用定期貯金  
年金受給者組織である「セレサひまわり会」の会員を対象にした金利上乘せ定期貯金です。
- ・JAマル得定期貯金  
給与振込指定者を対象にした金利上乘せ定期貯金です。
- ・ネクストステージ定期貯金（退職金限定定期貯金）  
退職金をお受取りの方を対象にした金利上乘せ定期貯金です。
- ・相続定期貯金  
相続により取得した資金をお預け入れいただける方を対象にした金利上乘せ定期貯金です。
- ・ぬくもり定期積金  
給与振込指定者を対象にした金利上乘せ定期積金です。
- ・すくすく定期積金（子育て応援定期積金）  
22歳未満のお子さまを扶養している方を対象にした金利上乘せ定期積金です。

#### (2) 地域への資金融資状況

##### ① 貸出金残高（令和元年9月30日現在）

組合員をはじめ、利用者の皆さまが必要とする事業資金や生活資金のご融資に積極的に取り組んだ結果、貸出金残高は5,387億33百万円となりました。

組合員	4,398億41百万円	地方公共団体等	182億70百万円
その他員外者	346億20百万円	金融機関	460億00百万円
合 計		5,387億33百万円	

##### ② 融資商品

- ・農業資金  
JA農機ハウスローン・農業制度資金等、資金用途に応じ各種取り揃えています。  
さらに「JAバンク神奈川利子補給制度」、「JAバンク神奈川保証料助成制度」等、借入者の負担を軽減する制度を実施しています。
- ・事業資金  
賃貸住宅等の建築・修繕、他金融機関からのお借換等、幅広く対応しています。
- ・JA住宅ローン、JAマイカーローン、JA教育ローン、JAカードローン  
生活に必要な資金として各種ローンを取り揃えており、インターネットから事前審査をお申し込みいただけます。  
また、環境配慮型住宅や太陽光発電等の設備導入に対するローンについては助成金交付制度もございます。

ローン専用ホームページはこちらから。  
<https://jaceresa.or.jp/loan/>



### (3) 文化的・社会的貢献に関する事項

J Aの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として都市農業の振興や健康管理・福祉活動、生活文化活動を通じた社会貢献につとめています。

#### ① 高齢者福祉・都市農業理解対策・地域活動

##### ・神奈川県「地域見守り活動」への参加

高齢者や障害のある方等の異変をいち早く発見し、行政の支援につなげることを目的として神奈川県の活動に参加しています。

##### ・セレササロン（介護予防活動）の開催

高齢者福祉活動への取り組みとして4つの助け合い組織により、地域住民を対象に月3～4回、当JAの施設を利用し開催しています。令和元年度上期はみなみ・中原・高津・生田の各会場で開催、延べ444人が参加しました。

##### ・介護老人福祉施設へのボランティア

4つの助け合い組織の会員が、川崎市内の介護老人福祉施設へ個人ボランティア活動として参加しています。

##### ・健康寿命を延ばすための活動

健康な身体を維持し自立した生活を送れるよう、健康づくりのための知識を学ぶ「健康大学」、各地区主催による「健康イベント」を実施しています。「健康大学」はヨガやウオーキングセミナーなど筋力づくりがメインの3講座、減災セミナー・車いすの使い方など講習メインの2講座を開催、「健康イベント」は橘・高津・中原・柿生でウオーキング、宮前・向丘・菅で外部講師による体操や健康講話を開催しました。

##### ・川崎市「かわさき健康チャレンジ」への協力

川崎市で取り組んでいる「かわさき健康チャレンジ」のスタンプ対象事業として活動を登録し、協力・協賛しています。

##### ・食農教育事業料理教室への取り組み

親子料理教室の開催を通じて安全・安心な市内産農畜産物のPR活動に取り組みました。

##### ・園芸まつりの開催

都市農業理解促進の一環として、4月26・27日の2日間、生田緑地にて園芸まつりを開催し、リサイクルプラントを再利用した寄せ植えイベントを実施しました。

##### ・エコ活動への取り組み

「かながわプラごみゼロ宣言」に賛同しています。

#### ② 利用者ネットワーク化への取り組み

##### ・年金受給者組織「セレサひまわり会」

設立 平成11年7月1日

会員数 48,302名（令和元年9月30日）

対象者 当JAへの年金振込指定者

活動 セレサひまわり会の集い（芸能人による演芸会）、お楽しみ国内旅行

特典 定期貯金金利上乘せ、お誕生日プレゼント、会報誌の発行、JAバンク優遇プログラム

## Ⅲ 経営状況等の概要

### 1. 貸借対照表

令和元年9月30日現在（単位：百万円）

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
信用事業資産	1,588,034	信用事業負債	1,555,276
共済事業資産	59	共済事業負債	2,242
経済事業資産	176	経済事業負債	135
雑資産	2,011	雑負債	1,674
固定資産	16,870	諸引当金	4,405
外部出資	43,782	負債の部合計	1,563,734
前払年金費用	-	(純資産の部)	
繰延税金資産	895	組合員資本	86,991
		出資金	2,541
		資本準備金	114
		利益剰余金	84,335
		処分未済持分	-
		評価・換算差額等	1,104
		純資産の部合計	88,095
資産の部合計	1,651,830	負債及び純資産の部合計	1,651,830

### 2. 損益計算書

平成31年4月1日から令和元年9月30日まで（単位：百万円）

科目	金額
事業総利益	7,015
信用事業総利益	5,647
共済事業総利益	1,421
購買事業総利益	55
販売事業総利益	90
その他の事業総利益	▲ 198
事業管理費	5,482
事業利益	1,532
事業外収益	346
事業外費用	22
経常利益	1,856
特別利益	0
特別損失	0
税引前当期利益	1,856
法人税、住民税及び事業税	418
法人税等調整額	108
法人税等合計額	527
当期剰余金	1,329
当期首繰越剰余金	1,080
当期末処分剰余金	2,410

### 3. 金融再生法開示債権 (単体)

(単位：百万円)

債権区分	債権額			令和元年9月末債権額に対する保全額			
	平成31年3月末	令和元年9月末	増減額	担保による保全額	保証による保全額	個別貸倒引当金	合計
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	624	552	▲ 71	132	123	296	552
危険債権	328	397	69	283	107	4	394
要管理債権	-	-	-	-	-	-	-
小計	952	950	▲ 2	415	231	300	946
正常債権	541,095	538,019	▲ 3,076				
合計	542,048	538,969	▲ 3,079				

① 上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(平成10年法律第132号)第6条に基づき、債務者の財政状態および経営成績等を基礎として、次のとおり区分したものです。なお、当JAは同法の対象とはなっていませんが、参考として同法の定める基準に従い債権額を掲載しています。

- ① 破産更生債権およびこれらに準ずる債権とは、法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権のことです。
- ② 危険債権とは、経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本および利息の回収ができない可能性の高い債権のことです。
- ③ 要管理債権とは、3か月以上延滞貸出債権および条件緩和貸出債権のことです。
- ④ 正常債権とは、上記以外の債権のことです。

### 4. 単体自己資本比率

平成31年3月末	令和元年9月末
12.96%	12.97%

① 「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農水省告示第2号)に基づき算出しています。  
② 令和元年9月末の自己資本比率算定上、期末の外部流出予定額は未定であることから控除していません。

### 5. 主要勘定の状況

(単位：百万円、%)

	平成30年9月末	平成31年3月末	令和元年9月末	令和元年9月末計画	計画対比(9月末)
貯金	1,491,968	1,520,372	1,512,414	1,507,392	100.3
貸出金	538,147	541,725	538,733	536,346	100.4
有価証券	101,314	92,837	85,723	100,900	85.0
預金	905,264	949,416	956,980	936,000	102.2

① 有価証券は評価損益を含んだ残高で表示しています。

### 6. 有価証券等時価情報

当JAでは、組合員・利用者の皆さまからお預かりした資金を安全に運用できるよう、慎重なリスク管理を行っています。

①有価証券

(単位：百万円)

種類	平成31年3月末			令和元年9月末		
	帳簿価額	時価	評価損益	帳簿価額	時価	評価損益
売買目的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	1,510	1,544	33	1,510	1,532	22
その他	90,203	91,327	1,123	82,681	84,212	1,530
合計	91,714	92,871	1,156	84,192	85,745	1,553

① 令和元年9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。  
② 満期保有目的の有価証券およびその他有価証券については償却原価適用後の帳簿価額を記載しています。

## 店舗等のご案内

店舗名	所在地	電話番号	FAX 番号
<b>川崎区</b>			
みなみ支店	川崎区宮本町 2-31	044-222-7341	044-233-8441
大師支店	川崎区出来野 6-23	044-288-3907	044-288-1628
大島支店	川崎区大島 4-13-14	044-244-6331	044-244-8509
小田支店	川崎区小田 5-27-1	044-355-4331	044-355-4991
<b>幸区</b>			
日吉支店	幸区南加瀬 5-3-1	044-588-1588	044-588-2153
鹿島田支店	幸区新家越 201	044-555-5150	044-555-5216
小向支店	幸区小向西町 3-71-1	044-544-8811	044-544-8856
<b>中原区</b>			
御幸支店	中原区田尻町 31	044-522-7441	044-511-4980
中原支店	中原区上小田中 5-1-1	044-751-5911	044-751-2666
住吉支店	中原区井田中ノ町 2-4	044-766-5224	044-766-2516
新城支店	中原区新城 1-10-17	044-755-5191	044-766-2543
小杉支店	中原区小杉町 3-1501-5	044-711-2881	044-733-5256
元住吉支店	中原区木月住吉町 5-27	044-434-6411	044-434-0068
<b>高津区</b>			
橘支店	高津区千年 793-3	044-766-2228	044-777-5425
子母口支店	高津区子母口 541-1	044-766-7821	044-777-5105
高津支店	高津区溝口 1-6-7	044-833-2221	044-844-5412
上作延支店	高津区上作延 259-4	044-888-3261	044-877-9817
北見方支店	高津区北見方 1-27-12	044-811-9666	044-844-5409
梶ヶ谷支店	高津区末長 1-45-1	044-877-9661	044-877-9825
久地駅前支店	高津区久地 4-24-11	044-833-1111	044-833-1112
アグリベース <small>(旧農協アグリサポート)</small>	高津区千年 793-1	044-777-6655	044-777-6665

店舗名	所在地	電話番号	FAX 番号
<b>宮前区</b>			
本店	宮前区宮崎 2-13-38	044-877-2111	044-877-2211
宮前支店	宮前区有馬 2-13-1	044-866-4231	044-855-0693
野川支店	宮前区西野川 3-44-3	044-766-0555	044-777-4841
鷺沼支店	宮前区小台 1-18-7	044-866-0621	044-855-0502
宮崎支店	宮前区宮崎 2-3-17	044-866-6111	044-855-0532
向丘支店	宮前区平 1-1-24	044-866-4121	044-877-9815
菅生支店	宮前区菅生 1-2-22	044-977-1111	044-977-5587
宮前平支店	宮前区土橋 1-1-1	044-877-7371	044-877-7030
経済センター	宮前区有馬 2-13-1	044-855-3561	044-855-0794
セレスモ宮前店	宮前区宮崎 2-1-4	044-853-5011	044-853-0505
<b>多摩区</b>			
稲田支店	多摩区登戸 2255-1	044-911-4933	044-922-1180
宿河原支店	多摩区宿河原 3-10-1	044-911-3278	044-922-2080
菅支店	多摩区菅 2-1-5	044-944-3101	044-945-3380
生田支店	多摩区生田 7-8-1	044-911-3154	044-922-2210
長沢支店	多摩区南生田 5-14-5	044-977-7611	044-976-6910
<b>麻生区</b>			
百合丘支店	麻生区百合丘 1-1	044-966-4125	044-955-7641
柿生支店	麻生区上麻生 5-6-1	044-988-1131	044-987-9390
東柿生支店	麻生区下麻生 2-43-24	044-988-6511	044-988-1750
栗平支店	麻生区栗平 2-2-12	044-989-0101	044-988-3980
新百合丘支店	麻生区万福寺 1-14-1	044-951-1123	044-966-0033
千代ヶ丘支店	麻生区千代ヶ丘 8-2-1	044-951-0121	044-955-7826
パーシモン	麻生区片平 2-30-15	044-988-7405	044-987-4449
セレスモ麻生店	麻生区黒川 172	044-989-5311	044-989-5933

### 営業時間のご案内

(令和元年11月現在)

【支店窓口】 9:00~15:00 (平日)  
【A T M】 8:00~21:00 (平日・土曜日・日曜日・祝日)

(注)ATMはご利用のキャッシュカードの種類・曜日・時間により提供サービスが異なります。詳細は当JAホームページをご参照ください。

【経済センター】 9:00~16:30 (平日・土曜日・日曜日)  
【パーシモン】 9:00~16:30 (平日・土曜日・日曜日)  
(注)経済センター、パーシモンについては月末および決算時には営業時間が異なります。

定休日は国民の祝日、年末年始ほかです。

【セレスモ麻生店】 10:00~18:00 (4月~10月)  
10:00~17:00 (11月~翌3月)

【セレスモ宮前店】 10:00~18:00

(注)セレスモ麻生・宮前店の定休日は毎週水曜日、年末年始ほかです。

### JAセレス川崎は皆さまの声を誠実に受けとめます

JAセレス川崎では、皆さまにご満足いただけるサービスの提供を心がけておりますが、当JAについて、ご意見・ご相談等がありましたらお気軽に、当JAの最寄り店舗または下記受付窓口までお申し出ください。

JAセレス川崎は、より一層の「信頼」と「安心」をお届けするため、ご利用の皆さまの声を誠実に受けとめます。

#### JAセレス川崎 総合リスク管理室

電話番号：044-877-2186

eメール：support@jaceresa.or.jp

受付時間：9:00~17:00 (土曜日・日曜日・祝日を除く)

ホームページ

<https://www.jaceresa.or.jp/>



eメール

[info@jaceresa.or.jp](mailto:info@jaceresa.or.jp)

セレス川崎農業協同組合 経営企画部 令和元年11月発行

〒216-0033 川崎市宮前区宮崎 2-13-38 TEL 044-877-2111 (代表) FAX 044-877-2211